

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念フォーラム

◇実施日 11月30日(土) 晴

◇参加者 梶野照雄 1名

奈良県の地域創造部主催で世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念フォーラムが開催されることになり、当ぐるーぷにも参加要請があったので出席した。開催場所は吉野町の中央公民館で、町役場の隣の大きな建物だった。

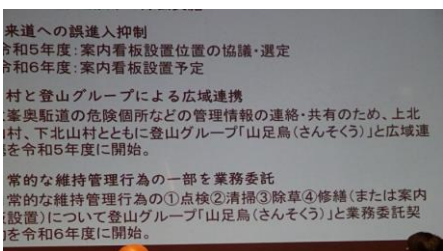


午後2時過ぎに会場に入ると、100人を超える出席者が席に着いていた。山下奈良県知事をはじめ、県内の関係市町村長が参加していた。黒滝村、野迫川村は地域連絡協議会には出席していないの

で初めて村長のお顔を見た。

県知事の開会あいさつに続いて、森井世界遺産室長による趣旨説明が行われ、金峯山寺の五條官領が奥駈道について語った。

その後、各自自治体から世界遺産を守る取り組みなどが説明された。プログラムには「パネルディスカッション」とあったが、自治体の説明一方で、出席者とのやり取りは全くなかった。



川上村、上北山村からは山足鳥(さんそくう)という登山グループと案内板設置などの業務委託を行っているとの説明があった。この山足鳥については、以前吉野勤務だった環境省の鶴飼管理官から聞いていたが、ネットで検索してもヒットしない。トレラン愛好者を中心としたプライベートグループかと思われる。

下北山村長と十津川村長からは、我々の活動を大きく取り上げていただいた。感謝申し上げます。

午後4時閉会予定だったが、20分ほど遅れて終了した。



金峯山寺と聖護院門跡、小仲坊の五鬼助さんと大日岳行場のクサリについて協議する。次回の地域連絡協議会で、関係寺院の了承を得て再設置を行うことになった。費用は各寺院で出し合っていただけるようだ。また、深仙宿灌頂堂の傾きについても報告を行った。このままではいずれ倒壊するだろう、我々ではどうすることもできない旨を伝え、今後の対応を考えていただく事にした。

午後4時半過ぎに会場を離れ帰宅した。

(記：梶野)

行動タイム

14：05 吉野町中央公民館 16：35